

「小学生の甲子園」 家族一丸で目指す

1979年に発足した学童軟式野球チーム「守山ボーイズ」。

野球少年たちの憧れである

「高円宮賜杯全日本学童軟式野球大会
マクドナルド・トーナメント」には

6回の出場経験がある。

4年生から6年生の子どもたちが、
学年ごとにチームを結成。

全国の舞台を目指し、練習に取り組んでいる。

愛知を制する強豪に成長

青空と緑が気持ちいいグラウンド。
「BOYS」と書かれたブルーのユニホームを着た小学生が白球を追いかける。声を掛ける大人たちは同じユニホームを着用し、練習をサポート。「親子でスポーツに取り組めるのは、おもに小学生まで。野球を通して絆を深めてほしい」と話すのは、



3月11日に開かれた卒団式。昨年8月に愛知県代表として全国大会に出場したメンバーを送り出しました



上 「野球が好きな子にどんどん入ってきてほしい」。守山ボーイズは全国大会を目指す仲間の参加を待っている 下 守山ボーイズの基本方針は、「挨拶ができる」「チームメイト、友達の大切さを知る」「野球の基本と楽しさを知る」「能力を100%発揮する」の4つ



現在のAチームは昨年11月、Bチームとしてスポーツデボ杯少年野球大会準優勝を果たしました

Aチーム、5年生のBチーム、4年生のCチームに分かれて練習に励む。

3年間同じ仲間とともに

守山ボーイズの会長兼Aチーム監督の山本次雄さん。兄弟チーム「守山クラブ」の会長も務め、長きにわたり子どもたちと野球に取り組んできた。守山ボーイズは1979年、野球好きな子どもとその親たちで結成された。これまで「小学生の甲子園」童軟式野球大会マクドナルド・トーナメント」(以下、マクドナルド杯)に6回出場し、2006年にベスト8、2011年には準優勝を果たしている。愛知県内の小学生の野球チームは755(全日本軟式野球連盟登録数)。強豪も多いなか、全国大會に出場できるのは1チームのみ。昨年は1回戦で敗退したが、全国に出るまでに何度も難関を破らなければ

守山ボーイズの会長兼Aチーム監督の山本次雄さん。兄弟チーム「守山

クラブ」の会長も務め、長きにわたり子どもたちと野球に取り組んで

きた。

守山ボーイズは1979年、野球

好きな子どもとその親たちで結成さ

れた。これまで「小学生の甲子園」

童軟式野球大会マクドナルド・トーナメント」(以下、マクドナルド杯)

に6回出場し、2006年にベスト

8、2011年には準優勝を果たし

ている。愛知県内の小学生の野球チ

ームは755(全日本軟式野球連盟登録数)。強豪も多いなか、全国大

會に出場できるのは1チームのみ。

昨年は1回戦で敗退したが、全国に

出るまでに何度も難関を破らなければ



キャプテン
中山雄太くん
父も兄も
守山ボーイズ

ピッチャー
湯地隆登くん
守山ボーイズの
エース

キャッチャー
伊藤大翔くん
ケガの療養中で
サポートと
トレーニングに励む

INFORMATION

守山ボーイズ

[練習日]
土・日・祝
[時間]
9:00~17:00ごろ
(季節や試合などにより時間変更はあります)

[場所]
小幡緑地公園児童専用野球場／
その他周辺のグラウンド

体験入部は随時受付しています(無料)
連絡は田口マネージャー(090-6613-6806)まで

※試合情報は4月19日時点のものです。

全国大会でプレーする姿に期待したい
守山ブルーを身にまとった球児が、チー
ムを奮い立たせている。

守山ブルーを身にまとつた球児が、チー
ムを奮い立たせている。